



2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月14日

上場会社名 日本PCサービス株式会社 上場取引所 名
コード番号 6025 URL <http://www.j-pcs.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 家喜 信行
問合せ先責任者 （役職名） 常務取締役管理本部長 （氏名） 稲田 恵 TEL 06-6734-7722
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第3四半期	6,239	25.1	133	809.4	124	933.8	43	—
2025年8月期第3四半期	4,987	7.7	14	△80.8	12	△78.8	△9	—

（注）包括利益 2026年8月期第3四半期 38百万円（－％） 2025年8月期第3四半期 △23百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	24.87	—
2025年8月期第3四半期	△5.47	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年8月期第3四半期	2,728	315	11.6	181.18
2025年8月期	2,299	276	12.0	158.78

（参考）自己資本 2026年8月期第3四半期 315百万円 2025年8月期 276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—		
2026年8月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	8,000	17.2	90	△9.2	79	△36.3	10	△53.4	5.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年8月期3Q	1,739,800株	2025年8月期	1,739,800株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	212株	2025年8月期	212株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年8月期3Q	1,739,588株	2025年8月期3Q	1,739,588株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかに回復しているものの、中東情勢の影響を注視する必要があります。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要があります。また、金融資本市場の変動の影響などに注意する必要があります。

当社グループが属する情報通信サービス業界におきましては、コロナ禍で加速した社会のDX化に加え、DX社会ならではのデジタルデバイドなど新たな課題も発生しており、情報通信ネットワークおよびそれらの修理・メンテナンスは、ますます社会的必要性の高まりをみせております。このような状況の中、当社グループにおきましては、以下の施策に注力し、事業活動を行っております。

- ① 認知向上への成長投資
- ② 個人向けサポートの事業基盤強化
- ③ 法人DXサポートの領域拡大と継続収益化

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,239百万円（前年同期比25.1%増）、営業利益は133百万円（前年同期比809.4%増）、経常利益は124百万円（前年同期比933.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失9百万円）となりました。

なお、当社グループの主要な事業は、パソコン、タブレット端末、スマートフォン、家庭用ゲーム機器、及びデジタル家電等のネットワーク対応機器に関する設定設置やトラブルに対し、訪問または電話で対応、解決するサービスの提供や、店舗に持ち込まれた機器の修理やトラブル解決を行っており、事業セグメントはスマートライフサポート事業による単一セグメントであります。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は2,728百万円（前連結会計年度末比428百万円増）となりました。主な要因は、売掛金が591百万円（前連結会計年度末比54百万円減）となった一方で、現金及び預金が1,059百万円（前連結会計年度末比398百万円増）、前払費用が209百万円（前連結会計年度末比80百万円増）となったことによるものです。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,413百万円（前連結会計年度末比389百万円増）となりました。主な要因は、長期借入金が840百万円（前連結会計年度末比245百万円増）、1年内返済予定の長期借入金が330百万円（前連結会計年度末比110百万円増）となったことによるものです。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は315百万円（前連結会計年度末比38百万円増）となりました。主な要因は、利益剰余金が△197百万円（前連結会計年度末比43百万円増）となったことによるものです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 8 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2026年 5 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	661,417	1,059,964
売掛金	645,681	591,000
商品	352,957	357,821
貯蔵品	2,694	2,577
前払費用	129,793	209,917
その他	65,397	89,610
貸倒引当金	△24,260	△29,227
流動資産合計	1,833,680	2,281,664
固定資産		
有形固定資産	76,777	72,567
無形固定資産		
のれん	100,770	79,806
その他	27,668	28,139
無形固定資産合計	128,438	107,946
投資その他の資産		
投資有価証券	21,143	16,427
差入保証金	150,207	162,239
繰延税金資産	27,777	35,980
長期貸付金	62,079	52,662
その他	27,271	22,915
貸倒引当金	△27,512	△24,139
投資その他の資産合計	260,967	266,086
固定資産合計	466,183	446,600
資産合計	2,299,864	2,728,264
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,367	168,177
1 年内償還予定の社債	20,000	10,000
短期借入金	190,000	190,000
1 年内返済予定の長期借入金	219,352	330,060
未払金	345,463	328,376
未払費用	124,833	138,168
未払法人税等	45,560	81,181
賞与引当金	19,736	30,530
契約負債	159,349	122,232
その他	114,137	151,386
流動負債合計	1,392,800	1,550,114
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	594,326	840,222
その他	16,520	12,743
固定負債合計	630,846	862,965
負債合計	2,023,647	2,413,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	360,058	360,058
資本剰余金	156,566	156,566
利益剰余金	△240,915	△197,647
自己株式	△433	△433
株主資本合計	275,275	318,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	941	△3,360
その他の包括利益累計額合計	941	△3,360
純資産合計	276,217	315,183
負債純資産合計	2,299,864	2,728,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 5 月 31 日)
売上高	4,987,237	6,239,352
売上原価	3,213,490	4,067,620
売上総利益	1,773,746	2,171,731
販売費及び一般管理費	1,759,069	2,038,256
営業利益	14,677	133,475
営業外収益		
受取利息	1,045	1,418
受取配当金	78	157
貸倒引当金戻入額	7,221	3,331
助成金収入	647	3,684
その他	919	592
営業外収益合計	9,912	9,183
営業外費用		
支払利息	10,694	17,006
その他	1,834	969
営業外費用合計	12,529	17,975
経常利益	12,060	124,682
特別損失		
固定資産除売却損	5,895	480
減損損失	—	6,502
特別損失合計	5,895	6,982
税金等調整前四半期純利益	6,164	117,699
法人税等	15,682	74,431
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△9,518	43,267
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△9,518	43,267

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△9,518	43,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,818	△4,301
その他の包括利益合計	△13,818	△4,301
四半期包括利益	△23,337	38,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,337	38,966

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第 3 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2025年 9 月 1 日 至 2026年 5 月 31 日)
減価償却費	16,958千円	18,999千円
のれんの償却額	20,963	20,963

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、スマートライフサポート事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第 3 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。